



2020年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

東

上場会社名 株式会社RS Technologies 上場取引所
 コード番号 3445 URL https://www.rs-tec.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 方 永義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 正行 (TEL) 03(5709)7685
 定時株主総会開催予定日 2021年3月30日 配当支払開始予定日 2021年3月31日
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	25,561	4.3	4,530	△4.0	5,252	△3.0	2,824	△7.0
2019年12月期	24,501	△3.8	4,717	△18.0	5,416	△11.8	3,035	△16.2

(注) 包括利益 2020年12月期 4,110百万円(15.9%) 2019年12月期 3,546百万円(△17.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	219.15	215.37	12.7	9.8	17.7
2019年12月期	236.98	232.52	15.6	12.7	19.3

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 △0百万円 2019年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	58,750	40,365	40.5	1,838.36
2019年12月期	48,634	35,981	42.7	1,619.51

(参考) 自己資本 2020年12月期 23,765百万円 2019年12月期 20,776百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	6,377	△9,188	△776	17,910
2019年12月期	9,015	△6,107	4,206	21,363

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00	192	6.3	1.0
2020年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00	258	9.1	1.2
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		8.4	

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,100	3.5	2,200	△14.8	2,200	△24.1	1,300	△22.9	100.86
通期	29,200	14.2	5,900	30.2	5,900	12.3	3,100	9.7	240.51

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期	12,928,100株	2019年12月期	12,829,300株
② 期末自己株式数	2020年12月期	427株	2019年12月期	407株
③ 期中平均株式数	2020年12月期	12,889,124株	2019年12月期	12,811,014株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年12月期の個別業績（2020年1月1日～2020年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	11,532	22.1	2,107	5.9	2,043	△3.7	1,175	△19.4
2019年12月期	9,447	△10.5	1,989	△24.4	2,122	△26.5	1,458	△29.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年12月期	91.23		89.66					
2019年12月期	113.83		111.69					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年12月期	24,120		19,430		79.9	1,490.93		
2019年12月期	21,928		18,259		82.8	1,416.13		

(参考) 自己資本 2020年12月期 19,274百万円 2019年12月期 18,167百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、COVID-19の世界的大流行により経済活動が抑制され、急速に減速し非常に厳しい状況となっております。日本経済もCOVID-19により抑制されていた経済活動が再開し、足元の景気動向の持ち直しが徐々に見られるものの、回復は当面緩やかに推移するものと見込まれ、業種・業態などで回復状況・時期に差が生じるものと思われまます。

当社グループにおいては、ウェーハ再生事業は顧客の需要が底堅く順調に推移しました。半導体関連装置・部材等事業は営業体制強化等により順調に推移しています。プライムシリコンウェーハ製造販売事業はCOVID-19及び工場移転の影響により伸び悩んでおりますが、グループ全体としては事業計画対比、順調に推移いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は25,561,984千円（前年同期比4.3%増）となりました。営業利益は4,530,187千円（前年同期比4.0%減）となり、経常利益は5,252,725千円（前年同期比3.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,824,699千円（前年同期比7.0%減）となりました。

当連結会計年度の経営成績の内訳は以下のとおりであります。

(売上高)

当連結会計年度における売上高は、25,561,984千円（前年同期比4.3%増）となりました。

景気減速影響によるプライムシリコンウェーハの売上高が減少した一方で、ウェーハ再生事業と半導体関連装置・部材等事業が堅調に推移したことにより、前年同期比で増加したことによりまます。

(売上原価及び売上総利益)

売上原価は、16,881,263千円（前年同期比1.9%増）となり、売上総利益は8,680,720千円（前年同期比9.3%増）となりました。

(営業利益)

営業利益は4,530,187千円（前年同期比4.0%減）となりました。

研究開発費などが増加したため、販売費及び一般管理費が4,150,533千円（前年同期比28.8%増）と増加したことによりまます。

(経常利益)

経常利益は、5,252,725千円（前年同期比3.0%減）となりました。

受取利息318,705千円や補助金収入839,996千円等を営業外収益に計上したことによりまます。

(税金等調整前当期純利益)

中国子会社の工場移転費用696,894千円を特別損失に計上した結果、税金等調整前当期純利益は、4,622,432千円（前年同期比7.7%減）となりました。

(親会社株主に帰属する当期純利益)

親会社株主に帰属する当期純利益は、2,824,699千円（前年同期比7.0%減）となりました。

事業のセグメント別の業績を示すと次のとおりです。なお、当社は事業内容をより適正に表示するため、従来の「ウェーハ事業」のセグメント名称を「ウェーハ再生事業」に変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

(ウェーハ再生事業)

ウェーハ再生事業におきましては、国内外再生市場の需要が堅調に推移したことなどから、外部顧客への売上高は11,449,320千円（前年同期比6.3%増）、セグメント利益（営業利益）は4,027,380千円（前年同期比1.3%減）となりました。

(プライムシリコンウェーハ製造販売事業)

プライムシリコンウェーハ製造販売事業におきましては、COVID-19及び工場移転の影響により、外部顧客への売上高は7,762,816千円（前年同期比19.4%減）、セグメント利益（営業利益）は1,041,439千円（前年同期比30.7%減）となりました。

(半導体関連装置・部材等)

半導体関連装置・部材等におきましては、事業の安定化、大口案件の受注等により外部顧客への売上高は6,279,570千円（前年同期比55.6%増）、セグメント利益（営業利益）211,188千円（前年同期比23.3%増）となりました。

（その他）

その他におきましては、ソーラー事業及び技術コンサルティングの業績を示しており、外部顧客への売上高は70,276千円（前年同期比11.9%増）、セグメント利益（営業利益）は57,063千円（前年同期比890.3%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は32,626,531千円となり、前連結会計年度末と比較して133,973千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金3,073,943千円の減少、商品及び製品402,900千円の増加、仕掛品488,828千円の増加、未収還付消費税の増加を要因とした流動資産その他1,878,099千円の増加によるものであります。

固定資産は26,123,869千円となり、前連結会計年度末と比較して10,250,033千円増加いたしました。これは主に山東有研半導体材料有限公司の新工場建設による建物及び構築物（純額）8,322,054千円の増加、機械装置及び運搬具（純額）1,614,241千円の増加によるものであります。

この結果、総資産は58,750,401千円となり、前連結会計年度末に比べて10,116,060千円増加いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は12,630,681千円となり、前連結会計年度末と比較して5,378,581千円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金1,256,571千円の増加、未払金1,988,353千円の増加、流動負債その他1,908,034千円の増加によるものであります。

固定負債は5,754,002千円となり、前連結会計年度末と比較して353,218千円増加いたしました。これは主に、長期借入金619,528千円の減少とリース債務27,062千円の増加、固定負債その他1,139,278千円の増加によるものであります。

この結果、負債合計は18,384,684千円となり、前連結会計年度末に比べ5,731,800千円増加いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は40,365,716千円となり、前連結会計年度末と比較して4,384,260千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益による利益剰余金2,824,699千円の増加、為替換算調整勘定249,771千円の増加、非支配株主持分1,330,655千円の増加によるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の期末残高は、前連結会計年度末の21,363,639千円より3,453,244千円減少し、17,910,394千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、6,377,261千円（前連結会計年度は9,015,845千円の増加）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益4,622,432千円、減価償却費1,674,414千円、売上債権の増加額229,873千円、たな卸資産の増加額751,496千円、法人税等の支払額1,061,455千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、9,188,082千円（前連結会計年度は6,107,046千円の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出9,241,783千円と有形固定資産の売却による収入1,325,116千円、

関係会社株式の取得による支出901,200千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は、776,109千円（前連結会計年度は4,206,119千円の増加）となりました。

これは主に非支配株主からの払込みによる収入189,463千円、長期借入れによる収入760,200千円、長期借入金の返済による支出1,278,152千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後も景気減速の影響や国際金融市場の大幅な変動、COVID-19の影響等により世界経済の不透明感が続き、景気下振れリスクは存在するものと見込まれます。

このような環境の下、当社グループではウェーハ再生市場は引き続き堅調に推移するものと見込んでおり、当社の強みでもある長年の経験で培ってきた加工技術によりシェアの維持及び拡大に努めてまいります。

また、プライムシリコンウェーハ製造販売事業については中国子会社である北京有研RS半導体科技有限公司を中心に、生産力増強を行い、引き続き中国半導体市場のシェア拡大に努めてまいります。

これらの取り組みにより翌連結会計年度の業績は、売上高292億円（当連結会計年度比14.2%増）、営業利益59億円（当連結会計年度比30.2%増）、経常利益59億円（当連結会計年度比12.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益31億円（当連結会計年度比9.7%増）と予想しております。

(注) 本決算短信の中で記述しております業績見通しなど将来についての事項は、予測しえない経済状況の変化等さまざまな要因があるため、その結果について当社グループが保証するものではありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,156,177	19,082,234
受取手形及び売掛金	6,047,227	6,321,264
商品及び製品	1,713,170	2,116,070
仕掛品	925,047	1,413,875
原材料及び貯蔵品	1,346,559	1,236,014
その他	603,000	2,481,099
貸倒引当金	△30,677	△24,028
流動資産合計	32,760,505	32,626,531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,733,334	12,220,160
減価償却累計額	△994,554	△1,159,325
建物及び構築物（純額）	2,738,780	11,060,835
機械装置及び運搬具	19,075,441	12,983,095
減価償却累計額	△14,018,490	△6,311,903
機械装置及び運搬具（純額）	5,056,950	6,671,191
工具、器具及び備品	265,190	282,016
減価償却累計額	△153,347	△196,500
工具、器具及び備品（純額）	111,843	85,515
土地	148,600	148,600
リース資産	2,761,277	2,452,870
減価償却累計額	△568,169	△347,592
リース資産（純額）	2,193,107	2,105,277
建設仮勘定	4,385,861	4,074,229
有形固定資産合計	14,635,144	24,145,649
無形固定資産		
のれん	502,424	348,201
ソフトウェア	62,344	48,702
その他	167,327	130,253
無形固定資産合計	732,096	527,157
投資その他の資産		
投資有価証券	206,723	1,140,636
破産更生債権等	6,831	—
繰延税金資産	11,976	15,681
その他	287,894	294,744
貸倒引当金	△6,831	—
投資その他の資産合計	506,595	1,451,062
固定資産合計	15,873,836	26,123,869
資産合計	48,634,341	58,750,401

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,614,888	2,871,460
短期借入金	123,080	121,110
1年内返済予定の長期借入金	1,278,179	1,401,517
リース債務	329,407	204,744
未払金	1,743,304	3,731,657
未払法人税等	518,815	740,197
賞与引当金	361,249	368,783
その他	1,283,175	3,191,210
流動負債合計	7,252,100	12,630,681
固定負債		
長期借入金	2,232,965	1,613,437
リース債務	1,140,376	1,167,438
繰延税金負債	424,983	230,484
役員退職慰労引当金	4,900	5,749
退職給付に係る負債	2,247	2,302
その他	1,595,311	2,734,589
固定負債合計	5,400,784	5,754,002
負債合計	12,652,884	18,384,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376,590	5,438,329
資本剰余金	5,384,889	5,429,695
利益剰余金	10,649,190	13,281,456
自己株式	△1,126	△1,209
株主資本合計	21,409,544	24,148,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,863	△2,082
為替換算調整勘定	△630,179	△380,408
その他の包括利益累計額合計	△633,043	△382,491
新株予約権	91,697	156,022
非支配株主持分	15,113,258	16,443,914
純資産合計	35,981,456	40,365,716
負債純資産合計	48,634,341	58,750,401

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	24,501,516	25,561,984
売上原価	16,561,207	16,881,263
売上総利益	7,940,308	8,680,720
販売費及び一般管理費	3,223,039	4,150,533
営業利益	4,717,268	4,530,187
営業外収益		
受取利息	326,865	318,705
為替差益	96,682	—
受取手数料	93,372	—
補助金収入	160,009	839,996
貸倒引当金戻入額	96,932	—
その他	36,488	42,863
営業外収益合計	810,350	1,201,564
営業外費用		
支払利息	81,732	60,206
為替差損	—	388,954
支払手数料	10,756	3,402
シンジケートローン手数料	3,000	—
その他	15,626	26,462
営業外費用合計	111,115	479,027
経常利益	5,416,503	5,252,725
特別利益		
固定資産売却益	201	73,943
特別利益合計	201	73,943
特別損失		
工場移転費用	214,943	696,894
固定資産売却損	266	—
固定資産除却損	11,851	7,342
減損損失	180,004	—
特別損失合計	407,066	704,236
税金等調整前当期純利益	5,009,639	4,622,432
法人税、住民税及び事業税	1,071,518	1,118,286
法人税等調整額	△126,958	△198,128
法人税等合計	944,559	920,158
当期純利益	4,065,079	3,702,274
非支配株主に帰属する当期純利益	1,029,130	877,574
親会社株主に帰属する当期純利益	3,035,949	2,824,699

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	4,065,079	3,702,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,994	780
為替換算調整勘定	△520,704	355,622
持分法適用会社に対する持分相当額	—	51,447
その他の包括利益合計	△518,710	407,850
包括利益	3,546,369	4,110,124
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,730,281	3,075,251
非支配株主に係る包括利益	816,087	1,034,873

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,373,582	5,373,572	7,741,315	△871	18,487,598
当期変動額					
新株の発行	3,008	3,008			6,016
剰余金の配当			△128,073		△128,073
自己株式の取得				△254	△254
自己株式処分差益		17,777			17,777
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△9,469			△9,469
親会社株主に帰属する当期純利益			3,035,949		3,035,949
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	3,008	11,316	2,907,875	△254	2,921,946
当期末残高	5,376,590	5,384,889	10,649,190	△1,126	21,409,544

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△4,857	△322,518	△327,375	3,864	10,973,859	29,137,946
当期変動額						
新株の発行				△16		6,000
剰余金の配当						△128,073
自己株式の取得						△254
自己株式処分差益						17,777
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△9,469
親会社株主に帰属する当期純利益						3,035,949
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,994	△307,661	△305,667	87,849	4,139,398	3,921,581
当期変動額合計	1,994	△307,661	△305,667	87,832	4,139,398	6,843,510
当期末残高	△2,863	△630,179	△633,043	91,697	15,113,258	35,981,456

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,376,590	5,384,889	10,649,190	△1,126	21,409,544
当期変動額					
新株の発行	61,738	61,738			123,476
剰余金の配当			△192,433		△192,433
自己株式の取得				△83	△83
自己株式処分差益					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△16,932			△16,932
親会社株主に帰属する当期純利益			2,824,699		2,824,699
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	61,738	44,806	2,632,265	△83	2,738,726
当期末残高	5,438,329	5,429,695	13,281,456	△1,209	24,148,271

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△2,863	△630,179	△633,043	91,697	15,113,258	35,981,456
当期変動額						
新株の発行				△1,026		122,450
剰余金の配当						△192,433
自己株式の取得						△83
自己株式処分差益						—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△16,932
親会社株主に帰属する当期純利益						2,824,699
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	780	249,771	250,551	65,352	1,330,655	1,646,560
当期変動額合計	780	249,771	250,551	64,325	1,330,655	4,384,260
当期末残高	△2,082	△380,408	△382,491	156,022	16,443,914	40,365,716

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,009,639	4,622,432
減価償却費	1,814,721	1,674,414
のれん償却額	154,222	154,222
減損損失	180,004	—
工場移転費用	214,943	696,894
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△106,103	△13,776
賞与引当金の増減額 (△は減少)	231,418	3,087
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△18,135	—
受取利息及び受取配当金	△327,375	△319,234
補助金収入	△160,009	△839,996
為替差損益 (△は益)	27,452	△8,744
支払利息	81,732	60,206
シンジケートローン手数料	3,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,131,389	△229,873
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△237,511	△751,496
仕入債務の増減額 (△は減少)	△379,163	1,248,783
未払金の増減額 (△は減少)	△937,165	440,250
未払費用の増減額 (△は減少)	379,454	△68,136
その他	△228,909	△2,021,518
小計	6,833,605	4,647,514
利息及び配当金の受取額	327,375	319,234
補助金の受取額	3,098,497	2,531,186
利息の支払額	△83,125	△59,218
法人税等の支払額	△1,160,508	△1,061,455
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,015,845	6,377,261
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△566,350	△891,933
定期預金の払戻による収入	—	529,511
有形固定資産の取得による支出	△3,407,912	△9,241,783
有形固定資産の売却による収入	1,402	1,325,116
無形固定資産の取得による支出	△1,401,649	△8,529
投資有価証券の取得による支出	△100,668	△625
関係会社株式の取得による支出	—	△901,200
保険積立金の積立による支出	△7,219	△7,219
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△627,010	—
その他	2,362	8,579
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,107,046	△9,188,082

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	24,640	△3,620
長期借入れによる収入	1,880,800	760,200
長期借入金の返済による支出	△1,203,259	△1,278,152
株式の発行による収入	6,000	122,450
新株予約権の発行による収入	49,560	—
シンジケートローン手数料の支払額	△3,000	—
自己株式の取得による支出	△254	△83
配当金の支払額	△127,685	△192,311
非支配株主からの払込みによる収入	3,455,071	189,463
セール・アンド・リースバックによる収入	356,950	—
リース債務の返済による支出	△232,702	△374,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,206,119	△776,109
現金及び現金同等物に係る換算差額	△404,275	133,686
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,710,643	△3,453,244
現金及び現金同等物の期首残高	14,652,995	21,363,639
現金及び現金同等物の期末残高	21,363,639	17,910,394

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「有形固定資産の売却による収入」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社グループは、報告セグメントを「ウェーハ再生事業」と「プライムシリコンウェーハ製造販売事業」、「半導体関連装置・部材等」の3事業としております。

「ウェーハ再生事業」は、半導体用シリコンウェーハの再生、加工及び販売を行っております。「プライムシリコンウェーハ製造販売事業」は製品用シリコンウェーハ（プライムシリコンウェーハ）の加工及び販売を行っております。「半導体関連装置・部材等」は、主に中古の半導体関連機械装置（新品及び半導体以外も可）、消耗材を対象とするもので、主に中国市場へ販売を行っております。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、事業内容をより適正に表示するため、従来の「ウェーハ事業」のセグメント名称を「ウェーハ再生事業」に変更しております。

なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

前連結会計年度のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ウェアハ再生 事業	プライムシリ コンウェアハ 製造販売事業	半導体関連 装置・部材 等	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	10,775,624	9,627,757	4,035,316	24,438,698	62,817	24,501,516	—	24,501,516
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	797	430,596	11,838	443,231	—	443,231	△443,231	—
計	10,776,421	10,058,354	4,047,154	24,881,930	62,817	24,944,747	△443,231	24,501,516
セグメント 利益	4,081,721	1,503,597	171,338	5,756,657	5,762	5,762,419	△1,045,150	4,717,268
セグメント 資産	10,336,377	29,311,459	3,179,712	42,827,549	413,652	43,241,202	5,393,138	48,634,341
その他の項 目								
減価償却費	909,060	818,549	48,859	1,776,469	22,823	1,799,292	15,428	1,814,721
減損損失	180,004	—	—	180,004	—	180,004	—	180,004
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	1,923,822	5,530,876	87,229	7,541,928	—	7,541,928	10,929	7,552,858

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソーラー事業と技術コンサルティングであります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社資産であります。

全社資産は主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金並びに管理部門に係る資産等であります。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産に係る増加額であります。

3. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ウェーハ再生 事業	プライムシリ コンウェーハ 製造販売事業	半導体関連 装置・部材 等	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	11,449,320	7,762,816	6,279,570	25,491,707	70,276	25,561,984	—	25,561,984
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	12,457	992,672	△6,923	998,206	—	998,206	△998,206	—
計	11,461,778	8,755,489	6,272,646	26,489,914	70,276	26,560,190	△998,206	25,561,984
セグメント 利益	4,027,380	1,041,439	211,188	5,280,008	57,063	5,337,072	△806,884	4,530,187
セグメント 資産	11,706,434	35,696,768	5,379,057	52,782,259	366,413	53,148,673	5,601,728	58,750,401
その他の項 目								
減価償却費	979,530	562,721	93,227	1,635,479	22,823	1,658,302	16,112	1,674,414
減損損失	—	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	1,354,165	10,475,358	570,447	12,399,972	—	12,399,972	9,399	12,409,372

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソーラー事業と技術コンサルティングであります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

(2)セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社資産であります。

全社資産は主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金並びに管理部門に係る資産等であります。

(3)減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。

(4)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産に係る増加額であります。

3. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	1,619円51銭	1,838円36銭
1株当たり当期純利益金額	236円98銭	219円15銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	232円52銭	215円37銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,035,949	2,824,699
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	3,035,949	2,824,699
普通株式の期中平均株式数(株)	12,811,014	12,889,124
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	245,891	226,520
(うち新株予約権(株))	245,891	226,520
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	

(重要な後発事象)

該当事項はありません。